

# 1. 年間測定結果総括表

## [平成24年度] 二酸化窒素 NO2

	有効測定 日数	測定時間	年平均値	1時間値の 最大値	日平均値が <sup>〇</sup> 0.02ppm 以上0.04ppm未満の 日数とその割合		日平均値が <sup>〇</sup> 0.04ppm 以上0.06ppm以下の 日数とその割合		日平均値が <sup>〇</sup> 0.06ppm を超えた日数とその 割合		日平均 値の年間 98%値	環境基準等達成状況		
					(日)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)		(ppm)	環境基準	京都市環境保全基準
	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(日)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	当分の間		
山 科	361	8676	0.014	0.063	63	17.451	0	0.000	0	0.000	0.029	○	○	×
鴨 川 東	361	8684	0.014	0.061	71	19.667	0	0.000	0	0.000	0.029	○	○	×

(参考) 環 境 基 準 : 日平均値の年間98%値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下

京都市環境保全基準: 日平均値の年間98%値が<sup>〇</sup>0.02ppm以下

当 分 の 間 の 基 準: 日平均値の年間98%値が<sup>〇</sup>0.04ppm以下

有効測定日数とは、1日20時間以上1時間値が測定された日数をいう。

環境評価に準拠した方法・精度で測定しているが、計量法に定める計量証明は行っていない。

## [平成24年度] 浮遊粒子状物質 (SPM)

	有効測定 日数	測定時間	年平均値	1時間値の 最大値	日平均値が <sup>〇</sup> 0.10mg/m3 を超えた日数とその 割合		1時間値が <sup>〇</sup> 0.20mg/m3 を超えた時間とその 割合		日平均 値の年間2% 除外値	日平均値が <sup>〇</sup> 0.10mg/m3 を超えた日が2日以上 連続したことの有無	環境基準等達成状況		備考
					(日)	(%)	(時間)	(%)			(mg/m3)	長期的評価	
	(日)	(時間)	(mg/m3)	(mg/m3)	(日)	(%)	(時間)	(%)	(mg/m3)				
山 科	361	8683	0.021	0.231	0	0.000	3	0.034	0.050	無	○	×	高速道路以外の影響
鴨 川 東	361	8687	0.019	0.116	0	0.000	0	0.000	0.050	無	○	○	

(参考) 環境基準及び京都市環境保全基準:(長期的評価)日平均値の年間2%除外値が<sup>〇</sup>0.10mg/m3以下

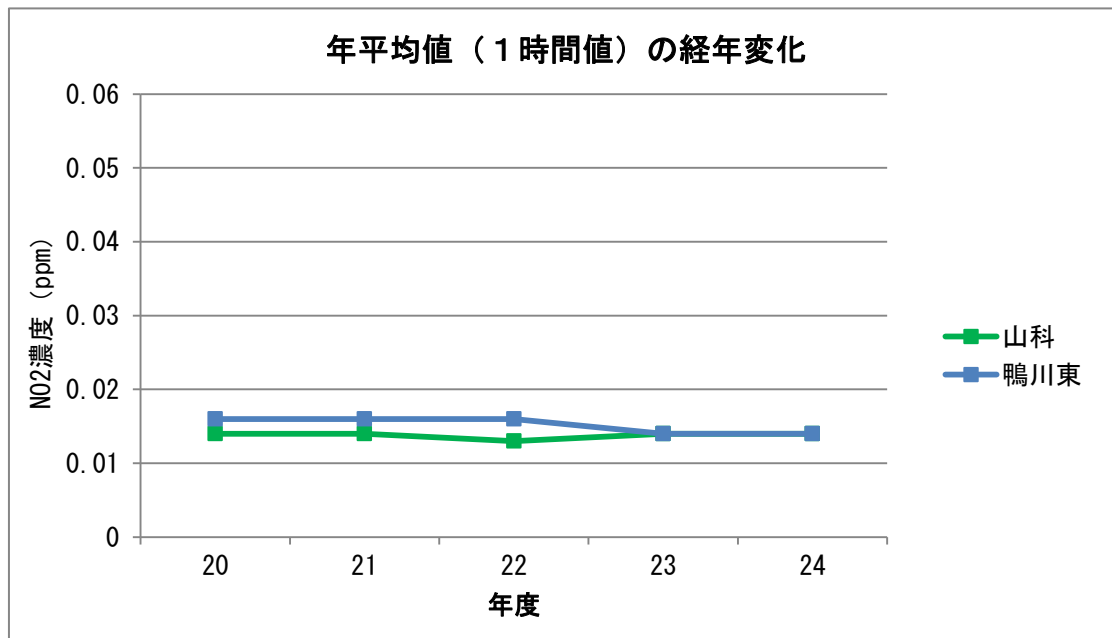
ただし、年間2%除外値の内で環境基準を超える日が2日以上連続した場合は、非達成と評価する。

(短期的評価)1時間値が<sup>〇</sup>0.20mg/m3以下

有効測定日数とは、1日20時間以上1時間値が測定された日数をいう。

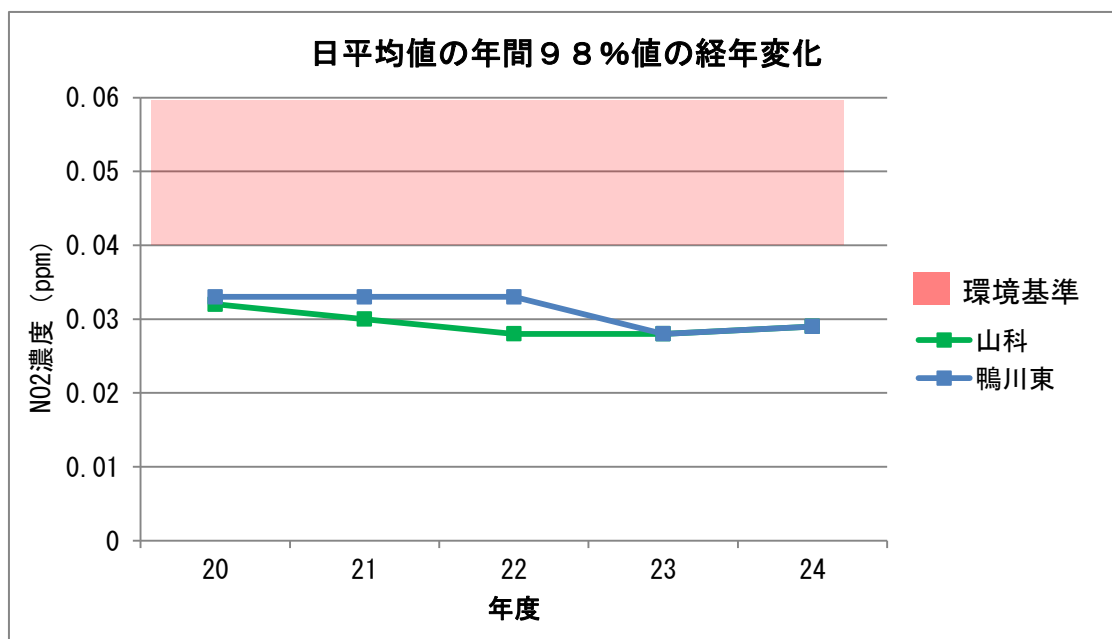
環境評価に準拠した方法・精度で測定しているが、計量法に定める計量証明は行っていない。

## 2. 二酸化窒素(NO2)の年間測定結果



(単位: ppm)

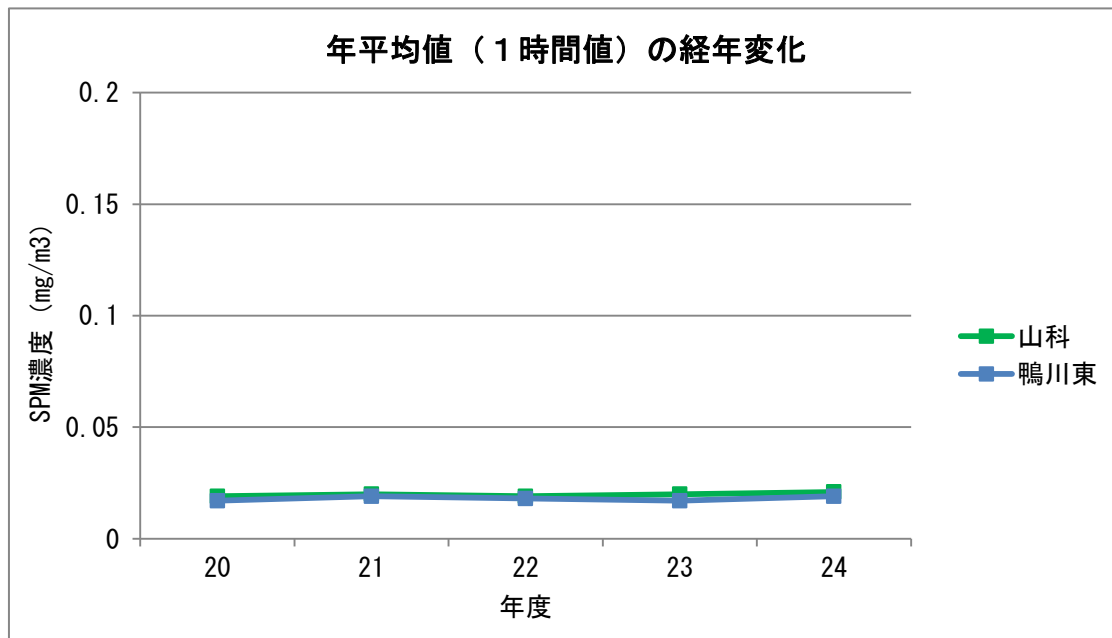
年度	20	21	22	23	24
山科	0.014	0.014	0.013	0.014	0.014
鴨川東	0.016	0.016	0.016	0.014	0.014



(単位: ppm)

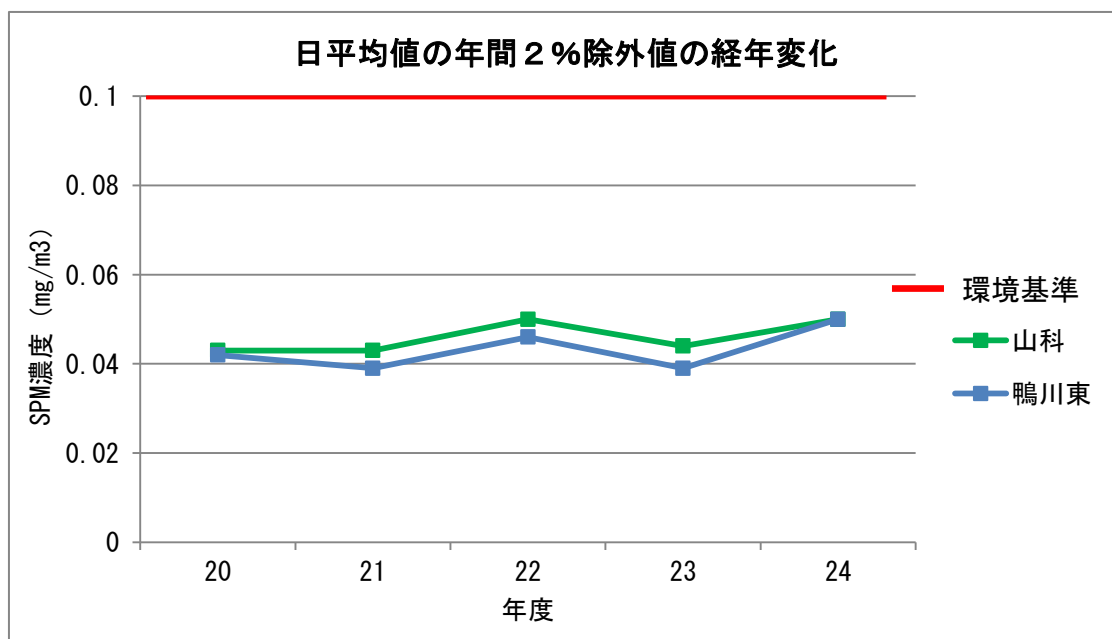
年度	20	21	22	23	24
山科	0.032	0.030	0.028	0.028	0.029
鴨川東	0.033	0.033	0.033	0.028	0.029

### 3. 浮遊粒子状物質(SPM)の年間測定結果



(単位: mg/m³)

年度	20	21	22	23	24
山科	0.019	0.020	0.019	0.020	0.021
鴨川東	0.017	0.019	0.018	0.017	0.019

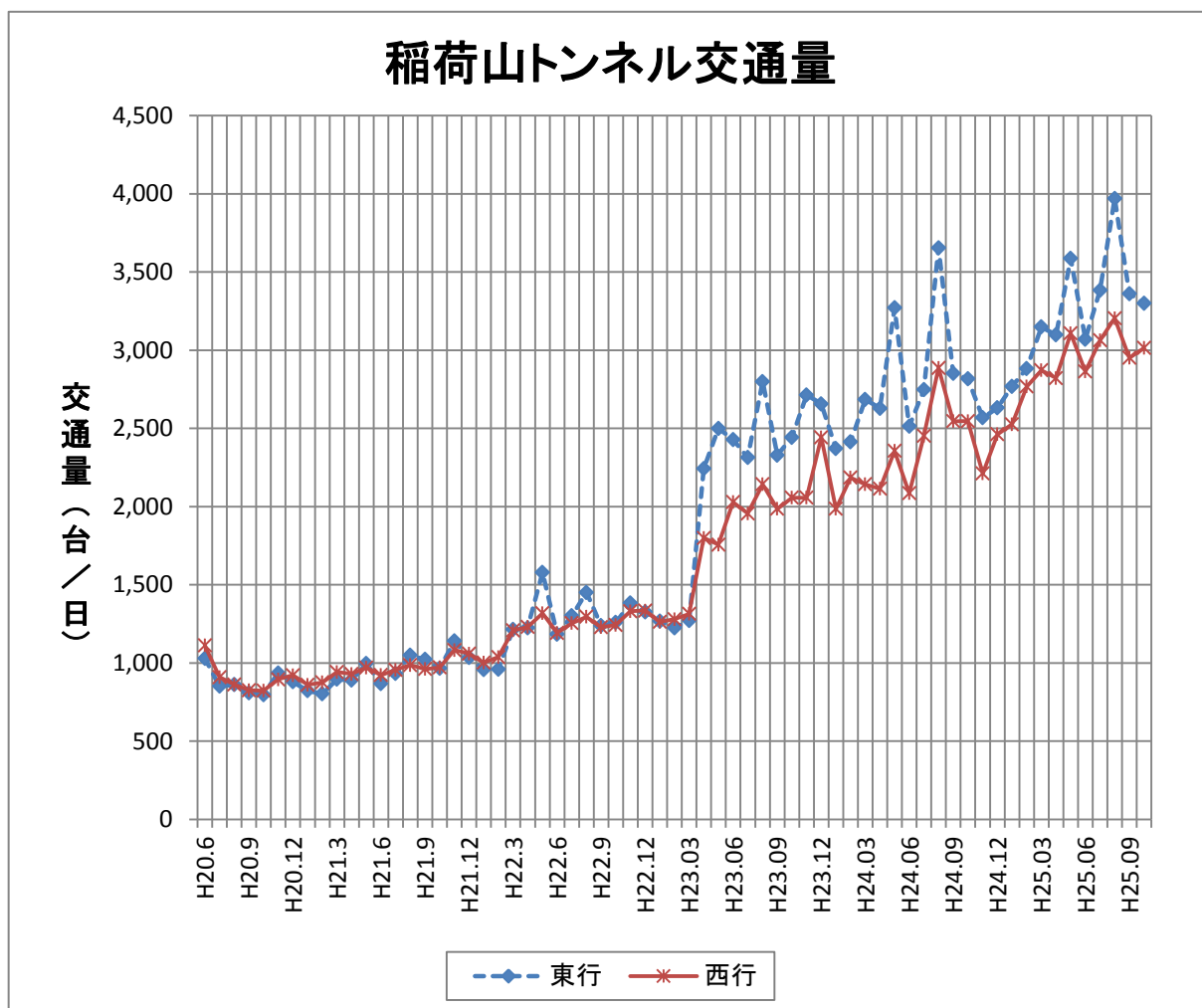


(単位: mg/m³)

年度	20	21	22	23	24
山科	0.043	0.043	0.050	0.044	0.050
鴨川東	0.042	0.039	0.046	0.039	0.050

## 4. 稲荷山トンネル交通量

供用開始(平成20年6月)～平成25年10月現在



### 【特記事項】

平成25年5月:名神自動車道(吹田～春日井)集中工事

平成24年5月:名神自動車道(豊中～春日井)集中工事

平成23年9月:名神自動車道(大山崎IC、JCT)通行止め

平成23年6月:名神自動車道(豊中～春日井)集中工事

平成23年3月:阪神高速8号京都線(斜久世橋区間)開通

平成22年3月:第二京阪道路全線開通

平成21年5月:平成22年5月:名神高速道路大規模補修工事による交通量の転換

## 5. 大気質調査方法

### 5.1 大気質・気象測定方法一覧表

測定項目	測定方法	基準類	表示値	測定範囲	最小読取値	測定位置	測定周期
窒素酸化物	オゾンを用いる化学発光法	JIS B 7953 「大気中の窒素酸化物自動計測器」	1時間値	0~0.1ppm 0~0.2ppm 0~0.5ppm 0~1.0ppm	0.001ppm	地上4.925m	1時間測定 ×24時間 ×年間連続測定
浮遊粒子状物質	β線吸収法	JIS B 7954 「大気中の浮遊粒子状物質自動計測器」	1時間値	0~1mg/m <sup>3</sup>	0.001mg/m <sup>3</sup>	地上4.925m	1時間測定 ×24時間 ×年間連続測定
風向	光エンコーダ式	地上気象観測指針 (気象庁)	毎正時前 10分間平均値	16方位540°シフト	—	地上10m	毎正時前10分間平均値 ×24時間 ×年間連続測定
風速	光パルス式			0.4~20m/s ※	0.1m/s		

※：0.4m/s未満はCalm（静穏）とする。

### 5.2 大気質・気象測定使用機器一覧

名称	製品名	製造会社
窒素酸化物自動計測器	APNA-370	(株)堀場製作所
浮遊粒子状物質自動計測器	APDA-370	(株)堀場製作所
風向風速計	MVS-300	光進電気工業（株）



山科環境測定施設 遠景 (写真奥が西)



鴨川東環境測定施設 遠景 (写真奥が西)



山科環境測定施設 (写真奥が西)



鴨川東環境測定施設 (写真奥が南)